

令和2年度 公益財団法人旭川市スポーツ協会事業報告

これまでの経過及び事業概要について

旭川市スポーツ協会は、昭和60年4月に民間の協力を得て効率的な運営を目指すとともに、財政基盤の確立を図る必要性から財団法人化して、市民のスポーツ振興に加盟団体と密接に連携しながら取り組んできたところです。また、平成18年度からは旭川市総合体育館の指定管理者として効率的な管理運営とサービスの向上を目指すとともに、スポーツ活動の拠点施設の管理運営を通じて市民の健康・体力づくりに貢献してまいりました。

このような中、平成20年12月に公益法人制度改革三法が施行され、当協会は公益財団法人への移行を選択し、平成24年12月12日の北海道公益認定等審査会の答申を経て、平成25年3月21日に北海道知事から公益財団法人として認定され、平成25年4月1日から公益財団法人旭川市体育協会となり、令和2年4月1日からは名称を公益財団法人旭川市スポーツ協会として新たなスタートを切りました。

また、令和元年度には旭川市総合体育館の指定管理者に再度選定され、旭川市におけるスポーツ振興の更なる充実・発展を目指し、総合体育館を拠点として市内のスポーツ団体を統括するとともに、スポーツ振興のために必要な事業を行うなど、市民の体力向上とスポーツの普及・推進に向けて、各種事業を次のとおり実施いたしました。

I 公益目的事業

1 スポーツの普及・振興を図る事業

(1) スポーツ大会開催事業（定款第4条第1項 第1号関係）

①第41回バーサーロペット・ジャパン

旭川スキー連盟及び当協会が主管団体となり、国内最大規模のクロスカントリースキー大会（歩くスキー含む）を公益財団法人JKA（競輪）の補助を受けて開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、参加者及び関係者の感染を完全に防止するための対応がきわめて困難であることから、安全の確保を最優先し中止となりました。

・開催日 令和3年3月13日（土）～14日（日）

※令和2年11月27日、総会（書面会議）において開催中止を決定

・会場 北彩都特設会場及び周辺河川敷特設コース

・種目 クロスカントリースキー競技、スーパースプリント競技、歩くスキー、ミニロペットバーサーロペット・ジャパンの40有余年の歴史を継承していくことを目的に、「バーサーロペット・ジャパンの歩み展」を開催し、大会初期からの写真や参加記念品等の大会関連品の展示、第1回大会の誕生に焦点を当てた座談会を行い、今後の大会参加の促進を図りました。

・開催日 令和3年3月13日（土）～21日（日）

・会場 イトーヨーカドー旭川店内 旭川市情報コーナー

・観覧者数 240人

・事業概要 バーサーロペット・ジャパン組織委員会の構成団体として、事務局業務全般を担当し、開催中止に伴う関係団体等への通知を行いました。

市の委託を受けて、バーサーロペット・ジャパンコースの一部を活用し「北彩都歩くスキーコース」として、歩くスキー及びクロスカントリースキーコースを造成・管理するほか、歩くスキーセットを貸し出す「スキーリユース事業」を行い、冬季スポーツの振興と地域の活性化に努めました。

〔北彩都歩くスキーコース〕

・開設期間 令和3年1月8日～3月25日

・造成コース 北彩都地区周辺（旭川駅裏折返し4.5kmコース）

・利用人数 1,171人

〔スキーリユース事業〕

・貸出期間 令和2年12月13日～令和3年3月19日

・貸出人数 218人

・事業費 事業収入 19,613,600円 事業支出 20,025,835円

②2020（第12回）旭川ハーフマラソン

道北陸上競技協会及び当協会が主管団体となり、ハーフマラソン大会を開催し、ランニング競技の普及と市民の健康増進を目指すとともに、道内外から参加者を誘致し地域の活性化に努めるため開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、参加者及び関係者の感染を完全に防止するための対応がきわめて困難であることから、安全の確保を最優先し中止となりました。

- ・開催日 令和2年9月27日（日）
※令和2年5月20日、実行委員会において開催中止を決定
- ・会場 陸上競技場発着（ハーフマラソンコースは、陸上競技場～国道40号～自衛隊敷地内～旭橋～ロータリー～常磐公園～中央橋通～陸上競技場）
- ・種目 ハーフマラソン（日本陸連公認コース）、10km（日本陸連公認コース）、5.3km, 3km, ファミリーラン

日本陸上競技連盟のコース公認期間満了に伴う公認継続のため、コース検定を行い認定されました。

- ・検定日 令和2年9月27日（日）～28日（月）
- ・コース ハーフ、10km
- ・検定員 日本陸上競技連盟公認検定員3人
- ・認定日 令和2年10月12日
- ・事業費 旭川ハーフマラソン実行委員会事業費 923,104円

（2）市民のスポーツイベント開催事業（定款第4条第1項 第7号関係）

「旭川市民スポーツの日」事業

旭川市では、昭和55年度から6月及び2月の第3日曜日を「市民スポーツの日」と制定しており、市民がスポーツに親しむ機会を拡充するため、旭川市の委託を受けて次の事業を実施しました。

①夏季「市民スポーツの日」

- ・行事名 スポーツチャレンジ
- ・期 日 令和2年6月21日（日）
- ・場 所 旭川駅南広場
- ・内 容 スケートボード体験会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②冬季「市民スポーツの日」

- ・行事名 冬のスポーツ体験会
- ・期 日 令和3年2月21日（日）
- ・場 所 サンタプレゼントパーク
- ・内 容 スノーボードレッスン
- ・参加者数 13人
- ・事業費 事業収入 124,000円 事業支出 40,000円

「バリアフリーウィンタースポーツ交流事業」

パラスポーツであるバيسキー及びシットスキーを通じ、誰もがスポーツに親しむことが出来、市民の理解向上に向けた環境をつくること及び障がい者スポーツのまちとしての知名度向上に寄与し、バリアフリー観光が推進されることを目的として、旭川市の委託を受けて実施しました。

①バيسキー体験会・支援者講習会

- ・期 日 令和2年12月26日（土）、令和3年1月9日（土）
- ・場 所 サンタプレゼントパーク
- ・内 容 講師による初心者向けの体験会及び支援者への講習会
- ・参加者数 31人（2日間）

②シットスキー体験会・支援者講習会

- ・期 日 令和3年1月17日（日）
- ・場 所 北彩都歩くスキーコース
- ・内 容 講師による初心者向けの体験会及び支援者への講習会
- ・参加者数 13人
- ・事業費 事業収入 416,900円 事業支出 199,503円

(3) スポーツリーダーバンク事業（定款第4条第1項 第1号関係）

各種スポーツ・レクリエーション活動及びスポーツ教室の実技指導を行う指導者の登録及び要請に応じた派遣を行いスポーツの普及・振興を図りました。

・令和2年度登録者数：47人、派遣延べ人数29人[スポーツ教室29人]、派遣可能種目49種目

(4) スポーツボランティア育成事業（定款第4条第1項 第1号関係）

各種スポーツ大会等の円滑な運営を支援するため、スポーツボランティアを登録し、旭川ハーフマラソンやスポーツ団体等の要請に基づき、ボランティアを派遣してスポーツの振興に寄与する体制を整えましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による大会の中止等により活動実績はありませんでした。

・令和2年度ボランティア登録者数：25人

・事業費 事業支出0円

(5) ニュースポーツ用具等の地域貸出事業（定款第4条第1項 第4号関係）

市民皆スポーツを目指し、館外での活動促進を図るため、地域や団体等へニュースポーツ用具の無料貸出を行いました。

・貸出用具名称と貸出実績

貸出用具名称	貸出件数	貸出日数	保有セット数
4コートバレーボール	2	6	2
バグギー	5	24	2
ディスクゲッター9	7	35	2
キンボール	2	9	1
フロアカーリング	7	25	6
ふまねっと	0	0	2
カーリンコン	1	8	4
クロリティー	1	5	1
ペガーボール	2	12	1
ポッチャ	1	1	2
合 計	28	125	

(6) AED（自動体外式除細動器）の貸出事業（定款第4条第1項 第4号関係）

貸出団体数（1）、貸出件数（1）、貸出日数（35日）〔主な貸出団体：スポーツ協会加盟団体等〕

(7) スポーツ功労者等の表彰事業（定款第4条第1項 第4号関係）

①旭川市スポーツ協会表彰

本市のスポーツ振興に貢献された方を対象として、功績表彰（スポーツ功績賞）、優秀指導者表彰（スポーツ貢献賞）、全国大会等で優秀な成績を収めた選手に優秀選手表彰（ベストプレイヤー賞）を贈呈し、功績を讃えました。

・開催日 令和2年10月24日（土）

・会 場 アートホテル旭川

・授与内容

区分	内容	授与数
スポーツ功績賞	湊谷 周二 氏 他13人	14人
スポーツ貢献賞	神馬 久美子 氏 他4人	5人
ベストプレイヤー賞	広田 静空 氏 他5人	6人
合 計		25人

・事業費 事業支出700,967円

②各種大会入賞者への会長賞表彰

加盟団体等が開催する各種大会等において、優秀な成績を収めた選手に対して、申請に基づき会長賞（賞状、楯）を贈呈し栄誉を讃えました。（申請団体：2団体）

申請団体	会長賞の授与内容	大会名	大会期日	会場
1 旭川テニス協会	男子、女子の部	令和2年度会長杯シングルステニス選手権大会	8月23日	花咲スポーツ公園テニスコート
2 旭川卓球協会	優勝男子、女子団体	第36回北海道中学校選抜卓球大会旭川地区予選会	10月31日	リアルター夢りんご体育館

・事業費 事業支出42,900円

(8) スポーツ情報の提供事業（定款第4条第1項 第5号関係）

旭川市のスポーツ団体が市内及び近隣 8 町で開催する全国、全道、地区大会の予定表を作成して、ホームページに掲載するとともに、主な市有体育施設に配布して広く市民に情報を提供しました。

- ・スポーツ大会予定表の作成（掲載大会 302 大会）

2 スポーツ団体等の育成支援事業

(1) スポーツ少年団育成事業（定款第4条第1項 第3号関係）

青少年の健全育成と競技力向上を図るため、次のとおり各種大会、講習会等を実施しました。

- ・スポーツ少年団登録団数等 59 単位団、指導者 197 人、団員 924 人

区分	事業名	概要
①大会開催事業	第 37 回武道フェスティバル (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	開催日：令和 2 年 5 月 10 日(日) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館
	第 39 回日専連旭川杯争奪少年野球大会 兼第 39 回旭川市スポーツ少年団軟式野球交流大会（第 41 回スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会予選会） (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	開催日：令和 2 年 5 月 9 日(土)～17 日(日) 会 場：旭川ドリームスタジアム他
	第 13 回旭川市スポーツ少年団バレーボール交流大会	開催日：令和 2 年 8 月 22 日(土) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館 参加数：14 団(男子 2 団,女子 12 団)138 人
	第 41 回スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	開催日：令和 2 年 7 月 23 日(木)～25 日(土) 会 場：旭川ドリームスタジアム他
	第 26 回ななかまど杯少年剣道大会 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	開催日：令和 2 年 10 月 18 日(日) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館
②講習会等開催事業	体力テスト会	開催日：令和 2 年 10 月 17 日(土) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館 参加数：126 人
	リーダー養成研修会	開催日：令和 2 年 11 月 15 日(日) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館 参加数：28 人(7 団)
③表彰事業	指導功労者表彰	開催日：令和 2 年 8 月 28 日(金) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館 受賞者：5 人
	優良団員表彰	各単位団において表彰 受賞者 4 団体, 52 人
④派遣事業	上川管内交流大会（バレーボール）	男子【神楽岡ボーイズ・旭川永小ウイング】 女子【永山西ラビット・旭川永南 WAVE】 計 4 団を派遣
⑤普及事業	館内にパネルを設置し、スポーツ少年団活動の事業等の写真や大会結果を展示して活動の P R を行いました。	通年で実施
⑥基金事業	スポーツ少年団普及事業 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	開催日：令和 2 年 11 月 1 日(日) 会 場：旭川市リアルター夢りんご体育館
	母集団研修事業－指導者と父母の集い（講演会） (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	開催日：令和 3 年 2 月 会 場：市内
	活動支援金支給事業	56 団 総支給額 705,800 円

- ・事業費 事業収入 1,669,900 円 事業支出 2,122,159 円

(2) スポーツ団体等の育成支援事業（定款第4条第1項 第2・4号関係）

①加盟団体等育成事業

ア.加盟団体運営費補助金

加盟団体の育成を図るため、新規加盟から6年間、運営費補助金を交付。

・対象団体：令和2年度は該当なし ・事業費（交付額）0円

イ.加盟団体等への助成金

加盟団体等の活動を支援するとともに市民スポーツの底辺拡大を目指して、申請に基づき次の事業に助成金を交付しました。

助成団体	行事名	会場	開催期日	参加者数	助成金額
旭川アーチェリー協会	第4回北海道小・中学生選手権大会	花咲公園洋弓場	8月10日	12人	30,000円

・事業費 事業支出 42,420円

ウ.利用団体事務室・会議室の運営

平成23年度から開設した利用団体事務室・会議室を有効に活用し、各種利用団体の活動を支援しました。利用団体事務室は令和2年度末現在、サッカー協会、卓球協会、銃剣道連盟、剣道連盟、軟式野球連盟の5団体が利用しています。

・利用団体事務室の利用状況：1,053日（5団体の延日数）

・利用団体会議室の利用状況：172回（5団体等）

②総合型地域スポーツクラブの普及と育成

「総合型地域スポーツクラブ」は、地域住民によって自主的に運営されるクラブで、子供からお年寄りまで誰もがそれぞれの志向やレベルに合わせ、身近な会場で気軽にスポーツに限らず、社会的・文化的な活動も視野に入れており、地域コミュニティの形成に繋がるものであることから、ホームページでの紹介や活動場所確保の協力など、その普及と育成に努めました。

(3) 調査研究事業【アスリート発掘・養成】（定款第4条第1項 第2・3・7号関係）

「旭川市における競技力向上及び次世代アスリート発掘・養成の在り方をテーマとした調査研究事業」

小・中学校の運動部活動及びスポーツ少年団の指導者や保護者に向けた、講義や実技の講座を開催しました。

①スポーツに関する講演会の開催

「指導者、保護者のためのジュニアアスリート養成講座」

・期 日 令和3年3月6日（土）

・場 所 旭川市大雪クリスタルホール

・内 容 講義1「子どもの体力づくりの運動遊び」

講師 山本理人氏（北海道教育大学岩見沢校教授）

講義2「ジュニアアスリートの食事と栄養補給」

「朝食、お弁当、疲労回復の食事レシピ」

講師 佐々木十美氏（置戸町食のアドバイザー＜管理栄養士＞）

松本玲奈氏（エスポラーダ北海道スポーツクラブ栄養士）

・参加者数 16人

②効果的なトレーニング方法や体系的な育成指導の在り方等の検討

「サッカー・フットサル指導者のための技術指導講習会」

・期 日 令和3年3月13日（土）

・場 所 大成市民センター体育館

・内 容 ジュニアアスリートの育成に向け、サッカーを上達させるために有効な指導者の技術向上及び指導に関する知識を高める方法を学ぶ

・講 師 エスポラーダ北海道スポーツクラブ及び同フットサルスクール旭川校コーチ

・参加者数 7人

・事業費 事業支出 101,960円

3 スポーツ推進のための各種教室等の開催及び体育施設の管理運営事業

(1) 旭川市総合体育館の管理運営事業（指定管理事業）（定款第4条第1項 第1・6号関係）

市民のスポーツ活動を推進する拠点施設である旭川市総合体育館の指定管理者として、各種スポーツ教室等を実施するなど、適正な管理運営に努めました。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年4月20日～令和2年5月25日の間、全館休館としました。

①スポーツ教室の開催

市民スポーツの振興と普及を図るため、総合体育館（9教室）、大成市民センター体育館（2教室）を会場にスポーツ教室を年間11教室開催しました。（各教室の開催回数は8～10回）

期	教室名	参加料(円)	対象	開催場所	参加者数	延人数	期間
第1期	中高年体力づくり	3,000	中高年(初心者)	第2体育室	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
	ヨーガ	3,000	一般(初心者)	第3体育室			
	少年少女体操	2,400	小学1年～3年生	第2体育室			
	ストレッチボール	3,000	一般(初心者)	第4体育室			
	ピラティス	3,000	一般(初心者)	第3体育室			
第2期	中高年体力づくり	3,000	中高年(初心者)	第2体育室	22人	200人	9/7～11/16
	ヨーガ	3,000	一般(初心者)	第3体育室	22人	173人	9/1～11/17
	少年少女体操	2,400	小学1年～3年生	第2体育室	10人	72人	9/8～11/10
	エアロビクス	3,000	一般(初心者)	第2体育室	18人	145人	9/2～11/4
	ピラティス	3,000	一般(初心者)	第3体育室	23人	193人	9/2～11/11
	計				95人	783人	
第3期	ミニバレー	2,400	一般(初・中級者)	第2体育室	13人	87人	1/12～3/9
	エアロビクス+ヨガ	3,000	一般(初心者)	第2体育室	22人	190人	1/6～3/10
	ソフトテニス	2,400	一般(初・中級者)	アリーナ	17人	122人	1/13～3/3
	ジュニアテニス	2,400	4歳～小学生	アリーナ	14人	100人	1/13～3/3
	計				66人	499人	
合 計					161人	1,282人	

・事業費 事業収入 450,600 円（参加料） 事業支出 1,010,467 円

②健康体力づくり教室等の開催

ア.スポーツチャレンジ講座（自主事業）

小学生を対象に、バドミントンとバレーボールの2種目を体験していただき、今後のスポーツ活動の幅を広げるとともに、将来的に競技者となるきっかけの場となることを目的として開催しました。

- ・開催日 令和2年11月21日（土）
- ・場 所 旭川市リアルター夢りんご体育館
- ・種 目 バドミントン、バレーボール
- ・参加者 34人
- ・事業費 事業収入 3,400 円（参加料） 事業支出 21,000 円

イ.一般開放クリニック（自主事業）

リアルター夢りんご体育館の一般開放利用ユーザーで希望する初心者を対象に、卓球協会、バドミントン協会の協力を得て講習会を実施しました。

実施種目	実施回数	参加者数(小中高生)	参加者数(一般)	協会派遣講師
卓球	10回	7人	65人	22人
バドミントン	10回	30人	20人	19人
合計	20回	37人	85人	41人

・事業費 事業支出 102,500 円

ウ.逆上がり講習会（自主事業）

小学生を対象に、専門的な知識を持った講師の指導により、技術の習得が難しい逆上がりのコツを掴むことを目的に講座を実施しました。

- ・開催日 令和2年10月11日（日）
- ・場 所 旭川市リアルター夢りんご体育館 第2体育室

- ・参加者 21 人
- ・事業費 事業収入 2,100 円（参加料） 事業支出 17,500 円

③トレーニング相談事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年 3 月 2 日からトレーニング室の利用が中止となりましたが、7 月 27 日の利用再開後、各種トレーニングの基本及び正しい知識を普及するため、トレーニング室に指導資格を有する相談員 2 人を配置し、利用者からの様々な相談やニーズに対応しました。

- ・配置時間 月曜日、火曜日、水曜日（10 時 00 分～12 時 00 分、18 時 30 分～20 時 30 分）、木曜日（10 時 00 分～12 時 00 分、15 時 00 分～17 時 00 分）、土曜日（15 時 00 分～17 時 00 分）
- ・7 月から 9 月は新型コロナウイルスの感染防止対策による利用区分変更のため 4 区分で配置
 - ①9 時～11 時、②12 時～14 時、③15 時～17 時、④18 時～20 時
- ・配置回数 347 回
- ・相談件数 3,923 件
- ・事業費 事業支出 1,800,000 円

④施設の管理運営

施設や用具の貸し出しを通じて、安全で効率的に利用いただけるよう指導・助言を行いました。

ア.総合体育館利用状況

区分		利用件数	利用者数(人)	使用料取扱額(円)	備考
専用使用	大会	60	23,206	4,700,530	開館日数 313 日 1 日平均利用者 271 人
	大会以外	1,076	17,447		
個人使用			44,290	5,982,700	
合計		1,136	84,943	10,683,230	

イ.利用調整会議

全国、全道、地区大会等の大会希望を当協会が取りまとめ、重複した大会の申請団体等と調整をし、総合体育館、大成市民センター体育館、忠和公園体育館、東光スポーツ公園武道館の利用調整を図り、各団体の大会実施実現に向けて可能な限り調整を行いました。

・令和 3 年度分利用調整集計

区分		提出件数					確定 件数	重複件数					調整漏 件数	備考
		総体	大成	忠和	武道館	計		総体	大成	忠和	武道館	計		
全国	大会	2	0	0	0	2	37	0	0	0	0	0	0	
	市事業等	29	0	2	4	35		0	0	0	0	0		
全道大会		37	2	4	7	47	47	0	0	0	0	0	0	1 大会で複数 施設利用有り
地区大会（第 1 回）		154	-	37	35	226	186	40	-	28	0	68	40	
地区大会（第 2 回）		27	-	0	-	27	27	0	-	0	-	0	0	調整漏れの大会を再調整
合 計		249	2	43	46	337	297	40	0	28	0	68	40	

- ・事業費 事業支出 110,919,119 円

ウ.旭川市総合体育館利用者の声を聴く会

利用者の意見、要望を反映させるため開催し、サービス向上に向けた管理運営に努めました。

- ・内 容 書面にて令和 2 年度の利用状況を報告するとともに、利用に関する要望を集約し、回答しました。

〔主な意見と回答〕

要望 冬季は屋外競技の利用が入るため、屋内競技の開放日が少なくなる上、現在、新型コロナウイルスの感染防止対策でアリーナの中央 1 面を利用中止としている。利用中止としている 1 面を人数が少ない競技に開放しては。

回答 総合体育館を管轄している旭川市に相談をしておりますが、利用者が密になることを

避ける観点から、現在も中央1面を利用中止とさせていただいております。

要望 個人の新型コロナウイルスに対する感染予防対策の徹底を継続的に図っていくとともに、予防対策が長期化する中で、基本的な行動が緩むことがないように個人の意識を高めることが重要と考える。

回答 感染予防対策を引き続き実施し、新たな予防対策等について情報を提供してまいります。

エ.北海道教育大学との連携によるスポーツ活動の普及

旭川校の学生の地域教育支援活動を受け入れて、教育活動の場を提供するとともに、体育館の一般開放利用者のサポートやスポーツ少年団活動の講習会で協力を得ました。

- ・受入期間 令和2年9月28日(月)～令和3年2月28日(日)まで
- ・受入学生数 1年次学生11人
- ・関連事業 少年団活動(体力テスト会)の運営サポートに8人

(2) 大成市民センターの管理運営事業(定款第4条第1項 第1・6号関係)

スポーツ教室(2教室)を実施するなど、大成市民センター体育館の適正な管理運営に努めました。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年4月20日～令和2年5月25日の間、全館休館としました。

①スポーツ教室の開催

期	教室名	参加料(円)	対象	参加者	延参加者数	期間
第1期	バドミントン	2,400	一般(初・中級者)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
第2期	卓球	2,400	一般(初・中級者)	29人	210人	9/2～10/21
第3期	ラージボール卓球	2,400	一般(初・中級者)	16人	116人	1/6～2/24
合 計				45人	326人	

- ・事業費 事業収入 108,000円 事業支出 304,152円

②スポーツ講座の開催

- ・事業名 大成市民センター体育館スポーツ講座
(体力アップ体験会・アスリートヨガ体験会)
- ・開催日時 令和3年1月23日(土)9時30分～11時30分
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③施設の管理運営

施設や用具の貸し出しを通じて、安全で効率的に利用いただけるよう指導・助言を行いました。

〔体育館の利用状況〕

区分		利用件数(件)	利用者数(人)	協力金取扱額(円)	備考
専用使用	大会	8	398		開館日数 313日 1日平均利用者 57人
	大会以外	697	12,128		
個人使用			5,359		
合計		705	17,885	2,237,960	

〔住民会館の利用状況〕

利用時間帯区分	利用件数(件)	利用者数(人)	協力金取扱額(円)	備考
午前	394	3,948		開館日数 276日 1日平均利用者 29人 毎週火曜日休館
午後	370	3,175		
夜間	104	927		
合計	868	8,050	1,478,150	

- ・事業費 事業収入 24,751,470円 事業支出 22,432,365円

Ⅱ 法人管理運営事業

1 職員研修等事業

(1) 研修会等の開催及び参加

- ①あさひかわ推進法人連絡協議会職員研修への参加
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため事業が中止
- ②スポーツ協会職員研修の実施
 - ア.自衛消防訓練
 - イ.公益法人会計研修

2 各種会議等の開催状況

(1) 評議員会

会議名	議案	議決年月日	出席人数	開催場所
令和2年度 定時評議員会	第1号議案：令和元年度事業報告及び収支決算について 第2号議案：理事の選任について 第3号議案：評議員の選任について 報告事項：旭川山岳会の休会について	令和2年 6月24日	評議員 8 理事 2 監事 2	旭川市総合体育館 第1体育室
令和2年度 臨時評議員会	第1号議案：令和3年度事業計画及び収支予算について 第2号議案：旭川ボウリング協会の脱会について 第3号議案：スポーツ少年団本部長の選任について	令和3年 3月25日	評議員 8 理事 2 監事 2	旭川市総合体育館 第1体育室

(2) 理事会

会議名	議案	議決年月日	出席人数	開催場所
書面表決	第1号議案：令和2年度収支補正予算について	令和2年 4月13日	—	—
令和2年度 第1回定例理事会	第1号議案：令和元年度事業報告及び収支決算について 第2号議案：令和2年度第1回定時評議員会の招集について 第3号議案：旭川山岳会の休会について	令和2年 6月11日	理事 9 監事 2	旭川市総合体育館 第1体育室
令和2年度 第1回臨時理事会	第1号議案：役付理事の互選について	令和2年 6月24日	理事 9 監事 2	旭川市総合体育館 第1体育室
令和2年度 第2回定例理事会	第1号議案：令和3年度事業計画及び収支予算について 第2号議案：旭川ボウリング協会の脱会について 第3号議案：スポーツ少年団本部長の選任について 第4号議案：臨時評議員会の招集について	令和3年 3月17日	理事 10 監事 2	旭川市総合体育館 第1体育室

(3) 常置委員会

総務委員会

会議名	議案	議決年月日	出席人数	開催場所
令和2年度 第1回総務委員会	理事会提出案件について ・令和元年度事業報告及び収支決算について ・定時評議員会の招集について 旭川山岳会の休会について	令和2年 6月5日	委員 4	旭川市総合体育館 第1体育室
令和2年度 第2回総務委員会	令和2年度旭川市スポーツ協会表彰受賞者の選考について	令和2年 10月5日	委員 5	旭川市総合体育館 第1体育室
令和2年度 第3回総務委員会	理事会提出案件について ・令和3年度事業計画及び収支予算について ・旭川ボウリング協会の脱会について ・スポーツ少年団本部長の選任について ・臨時評議員会の招集について	令和3年 3月11日	委員 3	旭川市総合体育館 第1体育室

Ⅲ その他

1 上川管内体育協会連絡協議会の運営

上川管内の 23 市町村スポーツ・体育協会で構成する連絡協議会の事務局として、会議（常任理事会、理事会）の開催、功労者表彰（7 人）、ブロック活動助成事業（1 ブロック）、青少年育成助成事業（1 事業）、を通じて上川管内のスポーツ振興を図りました。

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、常任理事会及び理事会を書面会議とし、ブロック活動（1 事業）が中止

2 上川管内スポーツ少年団連絡協議会の運営

上川管内の 20 市町で構成される連絡協議会の事務局として、会議（理事会）の開催、大会開催事業（1 事業）、大会開催助成事業（1 事業）、表彰推薦（2 事業）を通じて、上川管内の青少年の普及・振興を図りました。

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、理事会を書面会議とし、大会開催事業（3 事業）、大会開催助成事業（1 事業）、派遣事業（8 事業）が中止

3 総合型地域スポーツクラブ上川ネットの運営

上川管内の 5 スポーツクラブ（旭川市 4 クラブ、当麻町 1 クラブ）で構成する上川ネットの事務局を担い、会議の開催、市や道からの各種情報の発信等を通じて、相互の連携協調を図るとともに、地域に根ざした生涯スポーツの普及・振興を図りました。

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会議を書面会議とし、自主事業（1 事業）が中止